

### 平成20年度事務事業評価表

作成日：平成20年7月11日

評価対象年度：平成 19 年度				管理	1-5-2-2
事務事業名 青少年教育事業				部等名	教育部
予算科目	会計	科目コード	予算細目名	課等名	中央公民館
	一般	01-100502001	細々目名	係等名	社会教育担当
政策体系	基本目標	1	豊かな心と創造性あふれる人材育成のまちづくり		
	施策	5	生涯学習体制の充実と施設の整備充実		
	基本事業名	2	生涯学習機会・活動の充実		

事業概要 実施内容	ボランティア活動に必要な基本的知識や技術に関する研修を行う。 参加者募集 プログラム作成 学習会運営				
根拠法令等	なし	事業の種類	<input type="checkbox"/> 維持管理事業 <input type="checkbox"/> 義務的事業 <input checked="" type="checkbox"/> その他事業		
		評価区分	<input type="checkbox"/> 事前評価 <input checked="" type="checkbox"/> 事後評価		

重点事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 重点事業	事業実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 期間限定 ( 年度 ~ 年度 )			
決算額	1 報酬	円	11 消耗品費	円	15 工事請負費	円
	7 賃金	円	12 役務費	円	18 備品購入費	円
	8 報償費	49,500 円	13 委託料	円	19 負担金補助及び交付金	円
	9 旅費	円	14 使用料及び手数料	円	合計	49,500 円

#### 1. 事務事業の現状把握 (Do)

##### (1) 事務事業の目的と手段

対象 (誰を、何を)		高校生	
手段 (事業の具体的な内容、手順等)	活動指標名・式 (アウトプット) 活動の大きさを表す指標	指標 (1)	名称 参加者数 式 人
ジュニアレクリエーションリーダー養成講座 レクリエーションリーダー活動に必要な基本的知識・ 技術に関する研修を行う。	指標 (2)	名称 活動回数 式 回	
意図 (対象を、どのような状態にしたいのか)	成果指標名・式 (アウトカム) 意図の達成度を表す指標	指標 (1)	名称 1回あたりの参加率 式 %
ボランティアのレクリエーションリーダーを育成する。	指標 (2)	名称	式
事務事業を実施 (意図を実現) することで、施策にどのように貢献していますか 小学生を対象とした事業のボランティア活動に生かすことができる。			

##### (2) 指標・総事業費の推移

区分	単位	年度 (実績)	年度 (実績)	18年度 (実績)	19年度 (実績)	20年度 (見込み)	年度 (最終目標)
指標	活動指標 (1)	人			9	4	
	活動指標 (2)	回			25	25	
	成果指標 (1)	%			69	80	
	成果指標 (2)						
投入量	事業内訳	国・県支出金	千円				
		地方債	千円				
		その他	千円				
		一般財源	千円			50	50
	事業費計 (A)	千円			50	50	
	職員数	人			0.1	0.1	
	人件費	千円			8,373	8,373	
人件費計 (B)	千円			837	837		
総事業費 (A+B)	千円			887	887		

##### (3) 事務事業の環境変化・市民の意見等

、事業の開始時期から、または5年前と比べ事業を取り巻く環境(対象者・法令等・社会情勢)はどう変わりましたか？
少子高齢社会で、児童・生徒の数が減少している。
この事業に対して、関係者(市民・議会・事業対象者・利害関係人等)からどんな意見や要望が寄せられていますか？
特になし

2. 事務事業の評価 (Check)

[ 目的妥当性評価 ]		
施策体系との整合性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	市が行なう必要性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	対象・意図の妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】
レクリエーションリーダーを育成することは、少年教育事業の活動の支援に結びつく。	レクリエーションリーダーの育成は、青少年健全育成にもつながり、市の関与は必要である。	青少年の健全育成を図るため、対象・意図は妥当である。
[ 有効性評価 ]		
成果の向上余地 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input type="checkbox"/> 無 【理由】	事業の中止・廃止による影響 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	類似事業との統廃合の可能性 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】
参加者が増えれば、成果の向上余地はあると思われる。	青少年の健全育成上、中止や廃止することはできない。	類似事業はない。
[ 効率性評価 ]		[ 公平性評価 ]
事業費の削減余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】	人件費の削減余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】	受益者負担の適正化余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】
参加者謝礼のみのため、削減余地はほとんどない。	係員数も決まっているなかで事業を行っているため、削減余地はない。	受講に要する経費は、実費負担である。

3. 評価結果の総括と今後の方向性

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括 (振り返り、反省点)																							
目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある	学校教育や家庭では体験できない事業であり、多くの高校生の参加を望みたい。																							
(3) 今後の事業の方向性	(5) 改革・改善による期待成果																							
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 事業の統廃合 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持 (従来の通りで特に改革改善しない)	廃止・休止の場合は記入不要 <table border="1"> <tr> <td></td> <td></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成果	向上																							
	維持																							
	低下																							
(4) 改革改善案の概要																								
高校生を対象とした事業として有意義なプログラムを提供する。																								
(6) 改革改善を実現する上での解決すべき課題と解決策																								
計画の段階において、高校生の参画についても検討する。																								

4. 事務事業の2次評価結果

2次評価対象

2次評価対象外

(1) 2次評価者としての評価結果	(2) 評価結果の根拠と理由																							
目的妥当性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 公平性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある																								
(3) 今後の事業の方向性 (改革改善案)	(4) 改革・改善による期待成果																							
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業の統廃合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持 (従来の通りで特に改革改善しない)	廃止・休止の場合は記入不要 <table border="1"> <tr> <td></td> <td></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成果	向上																							
	維持																							
	低下																							
(5) その他、2次評価会議で指摘された事項																								